

国語の学習について

2年生の国語の目標

- 相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや、大事なことを落とさないように聞くことができるようにすると共に、話し合おうとする態度を育てます。
- 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書くことができるようにすると共に、楽しんで表現しようとする態度を育てます。
- 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気づきながら読むことができるようにすると共に、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

1年間の学習内容

	学習する教材	おもな学習内容
一 学 期	ふきのとう	<ul style="list-style-type: none">● 場面の様子などについて想像しながら読みます。● 会話文に気をつけて声に出して読みます。
	今週のニュース たんぼぼのちえ	<ul style="list-style-type: none">● 身近な出来事から友達に知らせたいニュースを書きます。 時間の順序、理由づけを示す言葉に着目し、たんぼぼの様子や知恵などを考えながら読みます。
	かんさつ名人になろう	<ul style="list-style-type: none">● 観察して発見したことと、自分の考えを分けて文章を書きます。
	ともさんはどこかな	<ul style="list-style-type: none">● 迷子が探し出せるように、迷子の特徴となる大事なことを選び、順序よく話します。● 迷子の特徴を聞き落とさないように、注意して聞きます。
	スイミー	<ul style="list-style-type: none">● 場面の様子や登場人物の気持ちを考えて、想像を広げながら読みます。● 登場人物の心や情景に合わせて音読を工夫します。● おもしろそうな本を探して読み、紹介文を書きます。
	ミリーのすてきなぼうし	<ul style="list-style-type: none">● 登場人物の行動を中心に場面の様子を想像を広げながら読みます。● お話クイズを作るという目的をもって本や文章を選んで読みます。
	おおきなあれ	<ul style="list-style-type: none">● 語句のつながりや言葉の響きを楽しみながら声に出して読みます。
	大すきなもの、教えたい	<ul style="list-style-type: none">● 自分で考えたものについて、相手に分かるように話したり、質問に答えたりします。
	どうぶつ園のじゅうい	<ul style="list-style-type: none">● 話し手の考えた事に対して、意見を出したりしてやりとりをします。● 時間的な順序や事柄の順序を考えながら、獣医の仕事を読みとります。

二 学 期	<p>お手紙</p> <p>お話のさくしゃになろう</p> <p>しかけカードの作り方</p> <p>おもちゃの作り方</p> <p>あったらいいな、こんなもの</p> <p>わたしはおねえさん</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 「だれが・どうした」に気をつけて、登場人物の気持ちや場面の様子を想像しながら読んだり、声に出して読んだりします。 ● 絵をもとに想像したことから書くことを決め、「初め」「中」「終わり」のまとまりのある短い物語を書きます。 ● 「しかけカードの作り方」を読み、実際に作ってみながら、どんな言葉や表現が説明を分かりやすくしているかを考えます。 ● 説明の順番を考え、文章のまとまりに気をつけながらおもちゃの作り方の説明書を書きます。 ● 自分で考えた「あったらいいもの」について、相手に分かるように話したり、質問に答えたりします。 ● 話し手の考えた事に対して、意見や質問を出したり意見を述べ合ったりします。 ● 登場人物の行動や場面の様子から想像を広げながら読み、自分の経験と結びつけて感想を持ちます。 ● 2年生に進級してお兄さん、お姉さんらしくなったと思うことを書きます。
三 学 期	<p>ようすをあらわすことば</p> <p>見たこと、かんじたこと おにごっこ</p> <p>みんなできめよう</p> <p>スーホの白い馬</p> <p>楽しかったよ、二年生</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● さまざまな様子を表す言葉について知り、語彙を広げたり言葉のおもしろさに気づいたりします。 ● 擬声音や擬態語など様子を表す言葉を使って詩を書きます。「おにごっこ」を説明する文章を読み、自分の経験を結びつけて、思いや考えを發表します。 ● グループや学級で、伝えたいところに気を付けて互いの話を聞き合い、話題に沿って話し合いで結論をまとめます。 ● 出来事の順序に気をつけたり場面の様子を想像したりしながら読みます。 ● 物語の展開に応じて、場面の様子や登場人物の気持ちを想像し、言葉の響きなどを考えながら声に出して読みます。 ● 二年生の思い出の中から書きたいことを選び、詳しく思い出して文章に書きます。

家庭へのお願い

- 話す・聞く力は日常の生活の中で身につきます。相手を大切に、好感のもてるような話し方・聞き方ができるようご協力をお願いいたします。
- 文章をすらすら読めることが文の正しい理解につながります。教科書の音読を聞いて励ましの言葉をかけてあげてください。また、読書の楽しさを見出せるようご協力をお願いいたします。
- 漢字学習は正しい書き順で丁寧に練習することがとても大切です。時々クイズのように問題を出したり、大きな紙に書いてみたり、子供に教えてもらったり、楽しく学習できるように工夫をすることも効果的です。